

1 「地域教育力日本一」推進プロジェクト

〔拡〕地域教育力日本一推進事業 (104,821千円)

コミュニティ・スクールが核となり、地域協育ネットの仕組みを生かして、各中学校区で地域のネットワークを形成し、社会総がかりで子ども達の学びや育ちを支援する「やまぐち型地域連携教育」の取組を充実させることにより、「地域教育力日本一」の実現を図ります。

I 全県的な推進体制の一層の強化

◆やまぐち型地域連携教育推進協議会の開催

各市町立学校・地域において質の高い取組が行われるよう、県施策の充実や改善について協議

[アドバイザー] 9人：各市町立学校・地域における取組充実に向けた助言・支援等 等

[エキスパート] 2人：アドバイザーの活動支援及び県立学校のコミュニティ・スクールの取組に対する助言・支援 等

⇒ 山口大学と連携して実施した成果検証の結果に基づく取組の工夫・改善への助言・支援

II 推進の核となる人材の配置

◆地域連携教育アドバイザーの配置、地域連携教育エキスパートの派遣

[委員構成] 学識経験者、市町教育長代表、幼・保協会、社会教育関係団体代表 等

《プロジェクト部会の設置》

下部組織として「推進体制・研修部会」「人材育成部会」「広報啓発部会」の3部会を設置し、課題に対する具体的な方策について重点的に協議

◆地域連携活動支援員の配置

学校運営協議会委員や地域コーディネーターとの連絡調整、学校が行う地域と連携した取組に係る事務など業務の支援を行う人材を配置する市町を支援

[配置] 各市町のモデル中学校区に配置（20人）

Ⅲ 研修の充実

◆やまぐち地域連携教育の集いの開催（県内2地域）

「やまぐち型地域連携教育」への理解及び参画意識を高めるため、研修会を県東・西部で開催

[参加者] 各会場400人程度 教職員、地域住民、保護者、学校運営協議会関係者 等
[内 容] 実践発表、参加者全員による熟議、パネルディスカッション 等

◆地域連携教育アドバイザー、統括コーディネーター合同研修会の開催

地域連携教育アドバイザーや統括コーディネーターの資質向上及び連携強化に向けた実践発表や講義、熟議等の研修を実施

Ⅳ 活動充実に向けた普及啓発

◆やまぐち地域連携教育推進フォーラムの開催

「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」の実践及び取組の成果を県内外に発信

[参加者] 800人程度 教職員、地域住民、保護者、学校運営協議会関係者 等
[内 容] 実践発表、有識者による講演、児童生徒による地域づくりへの提言 等

◆地域連携教育に係るリーフレットの作成・配布及び取組のパネル作成・展示

◆地域協育ネット広報番組「はつらつ山口っ子」制作・放映（第3日曜日「家庭の日」放映）

Ⅴ 地域協育ネットの運営

◆地域協育ネット協議会運営【実施主体：市町】

[役 割] 統括コーディネーターの配置、学校・家庭・地域の課題・ニーズの把握、教育支援活動を実施するための連絡調整 等

VI 地域教育・家庭教育支援

◆放課後子供教室支援事業【実施主体：市町】

[実施内容] 放課後子供教室の支援員（教育活動推進員等）を中心として実施される放課後子供支援活動に対する補助
⇒ 放課後子供教室の設置促進、支援員の配置 等

◆地域未来塾支援事業【実施主体：市町】

[実施内容] 学習習慣の確立や基礎学力の定着をめざして、中学生・高校生を対象とした地域住民の協力による学習支援活動に対する補助
⇒ 学習支援員の配置 等

◆土曜日等の教育活動支援事業【実施主体：市町】

[実施内容] 外部人材の参画による特色・魅力のある教育プログラムの実施等に対する補助
⇒ 土曜教育コーディネーター、推進員の配置 等

◆家庭教育支援事業【実施主体：市町】

[実施内容] 家庭教育支援チームの支援員を中心として実施される家庭教育支援活動に対する補助
⇒ 学習機会の提供、親子参加型行事の実施、情報提供や相談対応

VII 地域学校協働活動の推進

【新】地域学校協働活動推進員の委嘱促進事業

社会教育法に位置付けられた「地域学校協働活動推進員」の委嘱の促進を図り、地域協育ネットの一層の充実を図る

[内 容] ・「地域学校協働活動推進員」の委嘱を行うためのハンドブックの作成
・「地域学校協働活動推進員」の活動拠点設置のための情報提供や相談対応

VIII 家庭教育支援体制の充実

【新】PTAと連携した家庭教育支援のための調査研究等を実施